# 製　品・技　術　ＰＲ　レ　ポ　ー　ト

## １．企業概要

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 会　社　名 | 株式会社電子制御国際 | | | 代表者名 | 中村　謙二 | |
| | | | | 窓口担当 | 竹下　玲 | |
| 事業内容 | 計測機器　開発・製造・販売 | | | Ｕ　Ｒ　Ｌ | http://www.ecginc.co.jp/ | |
| 主要製品 | インパルス巻線試験機、総合巻線検査装置、ハイブリッドIC自動生産システム | | | | | |
| 住　　所 | 〒205-0023　東京都羽村市神明台 3-33-6 | | | | | |
| 電話／FAX 番号 | 042-554-5383 / 042-555-7380 | | | E-mail | Info@ecginc.co.jp | |
| 資本金（百万円） | 50 | 設立年月 | 昭和 44 年 1 月 | 売上（百万円） | 1,100 | 従業員数　43 |

## ２．ＰＲ事項

### 『 インパルス巻線試験機のトップリーダ 』

インパルス試験機とは、モータ、トランスなどコイル全般の検査に使われる試験機で、国内はもとより世界的にもトップシェアを誇っており、中国、韓国、東南アジアを中心にヨーロッパ、アメリカなど広く世界に進出しています。

**インパルス部分放電試験機**

近年の自動車の電動化やドローン、生産設備の自動化等、様々なモータの需要が拡大しており、その耐久性や安全性からコイルに対する部分放電試験が必須になっており、IEC でも規格化されました。当社は長年培ったインパルス巻線試験の技術と部分放電検出を組み合わせたこの試験機で世界基準の品質をサポートしております。



**インパルス部分放電試験機　DWX-05PD**

■当社は、コイルの試験機をはじめ、新製品開発、又は特注製品の製作等を行うモノづくりにこだわる企業です。

**回転方向試験器**

**RDT-308**




従来のアナログ検出機能を最新のデジタル技術を駆使し、コイル磁場を測定可能にした新製品となります。

**総合巻線試験装置**

コイルの生産ラインではインパルス試験だけではなく、抵抗や耐電圧など数種類の試験が実施されます。それらの必要な機器を一括制御し自動で切換ながら試験を行える総合試験システムです。お客様毎に必要な試験を組み込む受注生産型の商品です。



**繰返インパルス電源装置**

**IPX-05BP**

長時間連続したサージパルスを発生させる電源装置。試料毎に調整が必要な特注品。EVの駆動モータやそれに使用されるマグネットワイヤの耐久試験などに使用。今注目されてます！



## ３．特記事項（期待される応用分野等）

当社は、経済産業省が 2020 年度に発行した「**グローバルニッチトップ企業 100 選**」「**地域未来牽引企業**」に選定されました。